

だれでも幸せになれる教えです!!

ひかり

2017年

6月

142号



慈
雨



宗教法人 真生会

平成二十九年信仰目標

衆善奉行

しゅうぜんぎょう

(たくさん善いことをする)

徳の器を大きくする

真生会の教えとは！

仏さまの智慧と

仏さまのものの見方を身に付け

自分の運命を変える

在家の法華経教団です。

宗旨宗派は問いません。

どなたでも安心してお越し下さい。

◇どの家庭も毎日が楽しく

ぬくもりと安心のある家庭になる

◇だれでも毎日がイキイキとし

ありのままに輝く自分になれる

◇幸福の五ヶ条

- 一、素直な心：（おかげさま）
- 二、誠の心：（まず人さま）
- 三、明るいい心：（きつとよくなる）
- 四、尊ぶ心：（仏性を拝む）
- 五、信じる心：（人みな仏の子）

開祖さまのみ教え

開祖 田中偉仁
た なか ひで ひと

人生とは絶え間ない改善である。日々の生活に改善の心がある限り、生き甲斐が生まれ活力が出てくるものである。発展隆昌の波に乗っている企業を眺めると、寸暇を惜しんで製品改善に、会社運営に、マイナーチェンジかモデルチェンジに心血を注いでいる。

私は運が悪いと嘆く人がある。「運」とは運びと読み、「命」とは心のことであり、心の運びがよくなれば誰彼の差別なく運命は好転する。どんなに金があり地位のある人でも、日々怠けてぜいたくな生活をし、欲の深い生活をしていけば運命は悪くなってしまう。人生は波乗りに似ている。病氣、貧乏、不和の波はどこの家庭にも大なり小なり押し寄せてくる。この不幸の波を乗り切り、幸せの波に乗る方法を教えているのが仏教なのです。（真実に生きるひかり60号より）

ぶじ真教法話

会長 田中庸仁たなか ちゆうねい

◇本当のこと

お釈迦さまは「どのようにしたら、人間は苦から解放されるのか」と修行を重ねられ、すべての苦は「根本の無明こんぼんむみょう」から生じているのだと悟りを開かれました。

根本の無明とは、「本当のことを知らない」つまり「宇宙の真理・世の中の真実」を知らないということです。親の本当の思い、子供の本当の思い、社長の思い、社員の思いなど、相手の本当の思いを知らず、自分中心の考え方や言動が誤解と錯覚を生み、罪を作り不幸という苦を生み出しているのです。

最近「忖度そんたく」ということが国会の議論の中心になっていますが、本来「忖度」とは「他人の心をおしはかること。目上や相手の心を汲み取り行動すること」であり、悪いことではありません。

しかし、今国会で問題になっている官僚の忖度は根本が間違っているのです。社会や相手が本当に良くなるために相手の思いを察するのではなく、権力者や

周囲の顔色をうかがい、自分の地位や立場の保身と出世のための「損得」の計算で動いているから結果がおかしくなるのです。何事もまず自分の立場や自分の利益を第一に考えて行動することは、我欲から始まっているので、先へ行くほど正しい結果から大きく外れてしまうのです。

◇ 末法顛倒の衆生

一般常識の価値観と仏さまの智慧による価値観は、時として一八〇度違います。仏教では一般常識には四つの顛倒があると教えています。

- ① 常顛倒…変化するものを変化しないと考える。
- ② 楽顛倒…苦であるものを楽と勘違いする。
- ③ 淨顛倒…不淨なものを表面だけ見て淨らかと思う。
- ④ 我顛倒…支え合いの世の中なのに自分の力だけで生きていると勘違いする。

具体的には、地位が上がるほど、自分の立場に執着し守ろうとしたり、学歴が付くほど親や人をバカにする。お金が貯まるほど守銭奴と化し、心が貧しくなり人を見下げたり、現状に満足できなくなって際限なく贅沢を求め貪欲の生活となり、最後はみじめな人生となる人も多くいます。最近逮捕されたアメリカ

カの賞金王ゴルフツアー、タイガーウッズがお金だけでは幸せになれない実例です。

人としての正しい生き方を教えてくれるのが仏教であり、法華経なのです。

◇自分が蒔いた種

あるご法座にきれいな母親と年頃の娘さんが初めてお参りに来られました。

「先生、娘は二十六歳になりますが、結婚ができません」と最初から涙ながらのご相談です。

事情を聞くと、家業は地元でも有名な老舗で、経済もしっかりしています。娘さんは大学を卒業しお勤めもしており、何の問題もありません。しかし、見合い話がいくつも来るのですが、しばらくすると全部向こうからお断りが来るのです。あまりにも断られるので、お世話する方に何故断られるのか理由を聞くと、「お宅の血筋家柄の問題で断られるのです」とのことです。うちのどこに問題があるか尋ねると、「お母さん、あなたの実家に問題があるので」と言われるのです。

しかし、それは誤解であり事実無根であると、どれだけ説明しても相手さま

には通じないのです。だから余計に悲しいのです。

「お母さん、事情はよくわかりました。世の中は困る者の罪、自分が蒔いた種が芽生えてくるのです。今娘さんの結婚で困るということは、お母さんあなたの結婚で、嫁ぎ先の姑か、実家の母に罪が作つてあるのでしょうか。もしくは、この娘さんの胎教中に何かの理由で随おろそうとしたか、生みたくない要らない子ではなかったですか。そういう子は大きくなった時、いない方がいいと思えるような苦しみを与えるのです。心当たりはありませんか？」

「嫁ぎ先の亡き母には大変親切に優しくして頂き、尊敬し今でも感謝しております。しかし、実家の母にはいい思いはありませんでした。」

実家は貧乏人の子沢山で私はその長女でした。嫁ぎ先の母に見初みそめられ、うちの嫁に是非来て欲しいと乞われましたが、家の格が違い過ぎると再三お断りしました。嫁入り荷物も結婚式もすべてこちらが準備するから、あなたの様な器量良しの娘を息子の嫁に迎えたいと、もったいないような嫁入りでした。

しかし、実家の母は本当に着物一枚、タンス一本も用意してくれず、肩身の狭い思いで嫁ぎ、母の不甲斐なさを責めました。間もなく最初の子を妊娠し、

実家で男の子を生みました。その時も、母は子供の産着も何も用意してくれませんでしたので、また嫁ぎ先の姑が全部準備してくれました。その時も私は、情けなさや恥ずかしさで実母を責めました。次に二人目を妊娠した時は『絶対女の子は要らない。産むなら男の子』と思つて生まれたのがこの娘です。

なぜなら、気が付かない間に合わない母は、どうせまた何も準備してくれないだろうから、女の子を産んだら、また嫁ぎ先に迷惑をかけて肩身の狭い思いをしなくてはいけない。男の子なら、長男の物で間に合うから、恥をかかなくて済むと思つたからです。そして、また母を責め恨みました。それがいけなかったのでしょうか。」

「人に与えた思いを自分が受けるのが真理です。お気持ちはよくわかりますが、母に与えた思いが巡つて、今あなたは同じ苦しみを受けています。大切な娘やかわいい孫に、何かしたやりたくても貧乏で何もしてあげられなかった母の情けない気持ち、あなたは今お金持ちで何でもしてあげられるのに何もしてあげることができない情けなさや悲しみを受けているのです。」

◇種は小さく実は大きい

蒔いた種は小さくても年月が経つと大きな実となるのが真理です。当時あなたが当然と思つて実母を責めましたが、何かしてあげたくてもしてあげられなかった母の本当の心が分からなかったあなたの「無明」が今日の苦しみの種まきです。

幸い実母は健在ということですから、早速実母にお会いし一度心からお詫びの懺悔をすることです。そして、これからは初中しよつちゆう後母のもとに足を運び親孝行をして喜んで頂くことです。

娘さんも自分のことですから、今日の幸せな境遇に心から感謝することとおばあちゃん孝行をして喜ばせてあげることです。祖父母を大切にした人はきつと子孫に恵まれ幸せな家庭を築けますとご指導致しました。

その後、この母娘は毎月ご法座にお参りされ、指導どおりに実家の祖母を大切に喜んで頂く実行を続けられました。半年ほど経ったとき、お見合いの話があり、呉服屋さんの跡取り嫁としてめでたく嫁いで行かれました。この時は、実家の血筋家柄のことは一切問題になりませんでした。真理に目覚め、実践すれば必ず苦を乗り越え、幸せがやって来るのです。

今月の運勢（7月）

（2017年7月7日～8月6日）

一 白水星

新しい芽を出し伸びる時だが、草創期の苦難に直面する。乗り切った先には大きな喜びが待っている。無から有を生み出すエネルギーが必要。良きリーダーの助言を仰いで焦らずゆつくりと進むこと。

二 黒土星

絶好調。今や前進するのに何も邪魔するものはない。この好調を継続するには経験豊かな人との出会いが必要となる。偉い人と出会えればもう心配いらない。頂点目指して前進。

三 碧木星

風に乗って飛び回り大

きく躍進した三碧は今

月羽を休めて身も心もゆつくり整えよう。周囲の状況に心を配り、エネルギーを蓄え結果を出す準備期間、軽率に行動しないこと。

四 緑木星

結果を出したいがエネルギーが不足して力が弱い。時期尚早、間違ったことは言われないが、準備不足が否めない。大それたことは考えず、時間をかけて進めば目的に到達する。

五 黄土星

楽しい時がやって来た。人との出会いや食事会を大切にして絆を強めよう。但し、調子

に乗つての散財や飲み

過ぎには注意すること。言葉遣いを優しく心掛けるとよい。

六 白金星

これまでの生活パターンを変えるチャンスの時である。仕事や役目の進退を決断する時期ではあるが、よく考えて時期を間違えないようにすること。急ぎ過ぎると失敗する。

七 赤金星

これまで続いてきたことを改革する時。腐った部分を取り除くことが必要となり、多少のトラブルは起きるが、忍耐と計画性と決断と寛容さがあれば周囲は

付いて来る。タイミン

グを計ること。

八 白土星

経験不足で進もうにも先が見えない。恥ずかしがったり引つ込み思案にならず、勇気をもって積極的にこちらから足を運んで経験者に尋ねること。そうすれば道は見えてくる。

九 紫火星

太陽が地平線から登るように物事がようやくはつきり見えてくる。明るく行動すれば周囲は付いて来る。明確な意思と素直な心を持って前進すれば上位者の引き上げが得られ、必ず成功する。

しあわせ眼鏡

人格の向上と完成が人生の
目的である
生まれて来た時より
死んで逝く時の方がましな
人間になろう
誰にでも仏性がある
仏性は磨けば光る宝の珠
人に磨かれるのが辛ければ
自分で率先して磨くことで
ある
光り輝けば皆に尊ばれる

お気軽にご連絡ご相談下さい

- | | | |
|----------|------------|--|
| 【総本山真生寺】 | 〒 501-1105 | 岐阜市彦坂 178 番地
TEL 058 - 235 - 7304 |
| 【所沢教会】 | 〒 359-0037 | 所沢市くすのき台 1-9-5
TEL 04 - 2992 - 8236 |
| 【名古屋教会】 | 〒 454-0808 | 名古屋市中川区九重町 3-10
TEL 052 - 351 - 3904 |
| 【岐阜教会】 | 〒 500-8882 | 岐阜市西野町 3-19
TEL 058 - 262 - 9615 |
| 【大阪教会】 | 〒 532-0028 | 大阪市淀川区十三元今里 3-4-10
TEL 06 - 6308 - 5637 |

上記の教会にお申込み下さい。必要な冊数を毎月お送り
します。詳しくはお尋ねください。